

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月18日(2008.9.18)

【公開番号】特開2007-325942(P2007-325942A)

【公開日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2007-198969(P2007-198969)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月1日(2008.8.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、
遊技の進行を制御する遊技制御手段と、
前記遊技制御手段からのコマンドにもとづいて、遊技に用いられる遊技媒体の払出制御を行う払出制御手段と、

遊技機で使用される所定電位電源を監視し検出条件が成立した場合に検出信号を出力する電源監視手段とを備え、

前記遊技制御手段および前記払出制御手段には、電力供給停止中でもバックアップ用電源によって電力供給停止直前の内容を少なくとも所定時間保持することが可能な記憶手段が設けられ、

前記遊技制御手段および前記払出制御手段は、前記電源監視手段からの検出信号にもとづいて、制御状態を復元するために必要な情報を前記記憶手段に記憶させるための電力供給停止時処理を行い、

前記遊技制御手段は、前記電力供給停止時処理にて該電力供給停止時処理の実行を示すフラグを前記記憶手段に設定し、

前記遊技制御手段および前記払出制御手段は、電力供給が復旧したときに前記記憶手段の記憶情報にもとづいて制御状態を復元するための復帰処理を実行し、

前記遊技制御手段は、前記フラグが前記記憶手段に保存されていたことを条件に前記復帰処理を実行し、

前記遊技制御手段は、前記電力供給停止時処理にてコマンド送信処理を行わず、

前記払出制御手段は、前記電力供給停止時処理にてコマンド受信処理を行わず、

前記遊技制御手段へ前記検出信号を出力することとなる検出条件と前記払出制御手段へ前記検出信号を出力することとなる検出条件とを同じ検出条件とすることにより、前記電源監視手段は、前記遊技制御手段および前記払出制御手段に対して、同じタイミングで検出信号を出力する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行うことが可能な遊技機であって、遊技の進行を制御する遊技制御手段と、遊技制御手段からのコマンドにもとづいて、遊技に用いられる遊技媒体の払出制御を行う払出制御手段と、遊技機で使用される所定電位電源を監視し検出条件が成立した場合に検出信号を出力する電源監視手段とを備え、遊技制御手段および払出制御手段には、電力供給停止中でもバックアップ用電源によって電力供給停止直前の内容を少なくとも所定時間保持することが可能な記憶手段が設けられ、遊技制御手段および払出制御手段は、電源監視手段からの検出信号にもとづいて、制御状態を復元するために必要な情報を記憶手段に記憶させるための電力供給停止時処理を行い、遊技制御手段は、電力供給停止時処理にて該電力供給停止時処理の実行を示すフラグを記憶手段に設定し、遊技制御手段および払出制御手段は、電力供給が復旧したときに記憶手段の記憶情報にもとづいて制御状態を復元するための復帰処理を実行し、遊技制御手段は、フラグが記憶手段に保存されていたことを条件に復帰処理を実行し、遊技制御手段は、電力供給停止時処理にてコマンド送信処理を行わず、払出制御手段は、電力供給停止時処理にてコマンド受信処理を行わず、遊技制御手段へ検出信号を出力することとなる検出条件と払出制御手段へ検出信号を出力することとなる検出条件とを同じ検出条件とすることにより、電源監視手段は、遊技制御手段および払出制御手段に対して、同じタイミングで検出信号を出力することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 6 】

本発明によれば、遊技機を、遊技制御手段は、電力供給停止時処理にてコマンド送信処理を行わず、払出制御手段は、電力供給停止時処理にてコマンド受信処理を行わず、遊技制御手段へ検出信号を出力することとなる検出条件と払出制御手段へ検出信号を出力することとなる検出条件とを同じ検出条件とすることにより、電源監視手段は、遊技制御手段および払出制御手段に対して、同じタイミングで検出信号を出力するように構成したので、電源断の直前に遊技制御手段が送出したコマンドが払出制御手段に受信されないといった不都合が生ずることはなく、払出制御手段が遊技制御手段からのコマンドを確実に受信することができる効果がある。